

SHIRATAKA
PUBLIC
RELATIONS

し
ら
た
か
広報

賀
正

1.12
JAN 2011
NO 1056



平成23年正月

雪化粧した荒砥鉄橋と西山

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。町では、昨年、共創のまちづくりの理念の下、第5次町総合計画基本計画と過疎地域自立促進計画を策定いたしました。基本計画は、前期計画として平成26年度までのまちづくりの骨格についてまとめたところであります。また、過疎地域自立促進計画については、平成27年度までの計画を策定し、まちづくりの基盤となる施策の展開、事業の実施により、人口の減少に歯止めをかける努力を行ってまいります。重点分野を「子育て・教育」、「雇用・産業」、「地域」の三分野とし、地域に活力を創造すること、赤ちゃんとを産み・育てやすい環境づくりを推進すること、農業の振興と活性化を図るため、生産から加工・販売までを行う6次産業化を推進することなどに取り組んでまいります。そして、町づくりの将来像であります「笑顔かがやき 心かよう 美しいまち」の創造に向けて、町民の皆様と一体となってまちづくりを推進してまいりたいと考えております。

昨年は、しらか元気づ子事業など子育て支援の推進や産業センターの設置、中山小学校跡地の利活用などに取り組んでまいりました。本年は、保育施設の整備の対応、農工商観の連携の推進、新荒砥橋の早期着工への取組みなどそれぞれの事業の具現化に向けて、関係機関、関係団体のご理解とご協力をいただき、着実に取り組んでまいれる所存であります。

母なる川「最上川」の流れが一滴の水から始まるように、まちづくりも町民一人ひとりの力を結集することによって、よりよいものができると考えております。町民の力がそれぞれの分野で有機的に結びつき、まちづくりの大きな力となっていくものと確信しております。本年も、まちづくりへの参画とご協力をお願いいたします。

本年が、皆さまにとりまして良い年でありますよう心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



白鷹町長 佐藤 誠七

あいさつ

新年明けましておめでとうございます。町民の皆さまには輝かしい新春をつつがなく迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

国内外において、自然災害や事件事故が多発している中であって、穏やかな年の瀬、そして新年を迎えられることの幸せを私たちは常に忘れてはならないものであり、併せて白鷹の素晴らしさを再認識するとともに、今後においても更なる発展を願うものであります。

さて、昨年の世相を表す漢字が「暑」に決まりました。夏の平均気温が最高を記録し、猛暑による熱中症で倒れる人が続出したことや、チリ鉱山の落盤事故で暑中を無事生還したことなどが理由のようでありました。改めて異常とも思える気象の今後が心配される一年でもありました。

一昨年国民の絶対的な支持を得て、民主党を中心とした新政権が誕生し、その中で次々に打ち出されるマニフェストに、国民は強い関心と大きな期待を持ちながら国政を見つめてきたものと思います。「何かが変わる」「変わって欲しい」そんな熱い思いを託しての衆議院選挙でありました。しかし、その期待はしぼみ、失望やあきらめ、不信感の残った一年であり、そして夏の参議院選挙は、民主党の大敗、更にねじれ国会であります。国民の願いは安定した生活であり、安定した政治であります。今後の「日本丸」を間違いない方向に導いてほしいと強く願わざるを得ません。

第5次町総合計画基本計画も2年目を迎え本格的な事業に入る年です。昨年においても重要事業である「荒砥橋の架け替え」「荒砥高校の存続の問題」「中山小学校利活用の問題」などについて大きな前進があった一年でありました。今後白鷹町も課題が山積しているわけでありますが、『可能性ある町白鷹』を信じながらまちづくりの全力で取り組んでいきたいものです。

以上、新年にあたり所感の一端を述べさせていただきます、町民の皆さまのご健勝を心からご祈念申し上げます、年頭に当たってのご挨拶とさせていただきます。



白鷹町議会議長 船山 仁

年頭のご

年男・年女さんに聞きました

新年明けましておめでとうございます。
今年も年男・年女のかたがた（12人）にインタビューさせていただきました。
新年の抱負や町への思いなどを語っていただきました。

2011



紺野瑞姫
みずすき
さん（鮎貝）
鮎貝小学校5年

平成11年生まれ

12歳



竹田了礼
あきのり
くん（荒砥乙）
荒砥小学校5年

- 家族構成 両親、弟の4人家族
- 趣味 カプセルシールを集めること
- 特技 裁縫、ルービックキューブ
- 2010年、心に残った出来事
町陸上大会の800m走で6位入賞できたことです。大会前、お父さんや弟と一緒に練習した成果が出てとてもうれしかったです。
- 新年の抱負
今年は、これまでやってきた陸上の記録をアップすることと、新しくスキーのクロスカントリーにチャレンジする「継続と挑戦」の年にしたいと思います。
- どんな町になって欲しい？
私たち子どもが楽しく安全に遊べる場所があるといいです。

- 家族構成 両親、姉、祖母の5人家族
- 趣味 走ること、ゲーム
- 特技 算数の計算
- 2010年、心に残った出来事
学校の長距離走大会（1000m）で2位になれたことです。町駅伝の選手にも選ばれましたが、大会前日に骨折してしまい走れなかったことが悔しかったです。
- 新年の抱負
今年は陸上練習に力を入れて、町駅伝荒砥チームの選手として走りたいです。また、6年生になるので、下級生を引っ張っていきたいと思います。
- どんな町になって欲しい？
白鷹は山に囲まれて自然が美しいところなので、これからもこのきれいな環境を守ってほしいです。

白鷹町40年（昭和38年以降）の 主な出来事 （広報しらたかより）

昭和38年

- 白鷹町酪農農業協同組合が発足
- 日産乳量20石達成を機に、置賜酪農業協同組合から分離・独立して発足

昭和50年

- 野球場・テニスコートオープン
- スポーツ公園に野球場とテニスコートが完成しました。

●議会議員定数が減少

- 人口減少をうけ、議員提案により定員を24人から22人に減少することが決定

昭和62年

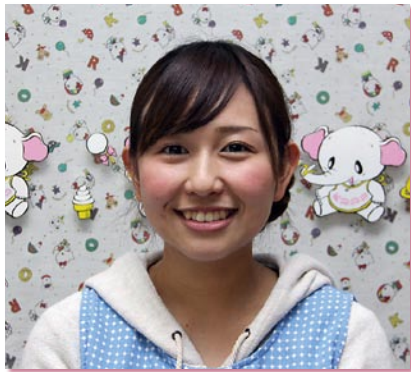
- 国鉄最後の日
3月31日をもって長井線も幕を閉じ、4月1日から東日本旅客鉄道(株)による代替運転に入りました。

●浄化管理センターオープン

- 公共下水道の先進町として期待されました。

平成11年

- 全国スポーツ・レクリエーション祭開幕
- 山形県内全市町を会場に開催。町は女子ソフトボールの会場となり、白鷹レディースがブロック優勝を飾りました。
- 白鷹町営スキー場リニューアルオープン
- ゲレンデが拡張され、ペアリフト、ナイター照明が整備されました。



関 真奈美さん
(畔藤)

保育士

24歳

昭和62年生まれ

中嶋亮介さん
(畔藤)

酪農



- 家族構成 夫と2人暮らし
- 趣味 買い物、スキー
- 特技 プリキュアダンス、マジック
- 2010年、心に残った出来事

良い先輩がいる職場で働かせていただいて、好きな子どもたちが成長する様子を見ることができたので、充実した毎日を送ることができた1年でした。

- 新年の抱負

子どもたちは、大人が笑っていると安心して笑顔になるので、そのきっかけづくりとなる“おどけ・ふざけ”が上手な先生になりたいです。

- どんな町になって欲しい？

「白鷹で子どもを産みたいね」と言われるような、子育てしやすく、子どもがたくさんいる町になってほしいです。

- 家族構成 両親、兄夫婦、甥、弟、祖父の8人家族
- 趣味 サッカー
- 特技 トラクターの運転
- 2010年、心に残った出来事

酪農の研修でヨーロッパに行ったことです。日本とは違った環境で過ごせたことと、一緒に研修に参加した県外の酪農後継者と意見交換ができ大変有意義な時間でした。

- 新年の抱負

今年、5年に1度開催される牛のコンテスト（全国大会）があるので、大会出場を目標に、これまで同様、牛に愛情を注いでいきたいです。

- どんな町になって欲しい？

農業は人間が生きていくうえでなくてはならない大切な産業なので、酪農に限らず「農業がしたい」という若い人が増えてほしいです。



古名順二さん
(横田尻)

会社員・文化継承団体獅伝代表

36歳

昭和50年生まれ

大滝由利さん
(荒砥乙)

美容師



- 家族構成 両親、妻、娘2人、兄夫婦、祖母の9人家族
- 趣味 人とのコミュニケーション(アルコール重要)
- 特技 初対面の人と仲良くなること
- 2010年、心に残った出来事

文化継承団体「獅伝」がテレビ番組『探偵ナイトスクープ』に出演したこと。

- 新年の抱負

昨年は、獅伝の活動を通してさまざまなかたと知り合い、多くのノウハウやアイデアをいただきました。それを使って自分たちにできる「まちづくり」をして地域に貢献したい。

- どんな町になって欲しい？

「白鷹町には何がありますか？」と聞かれたときに町民だれもが胸を張って「これ！」と言えるものがある町になってほしい。

- 家族構成 両親、夫、息子、娘の6人家族
- 趣味 アウトドア(キャンプ)
- 特技 スキー
- 2010年、心に残った出来事

家族で福島県にキャンプにでかけたときにセミ(昆虫)の羽化を見たこと。子どもが見つけたのですが、初めて見る光景だったので感動しました。

- 新年の抱負

美容師として、新しい技術を身につけ、お客さまに喜んでいただけるような仕事・接客に心掛けたいと思います。

- どんな町になって欲しい？

町は他の市町と比べ子育てしやすい環境になっていると思います。欲張りかもしれませんが、さらに子育てしやすい環境を整えてほしいと思います。



衣袋正人さん(荒砥乙)
自営業

48歳

昭和38年生まれ

佐藤咲子さん(高玉)
白鷹町役場



- 家族構成 両親、妻、次男の5人家族
- 趣味 “塗り”、読書
- 特技 空手、柔道
- 2010年、心に残った出来事

長女が志望校に進学、長男が無事に就職してくれたこと。それから、昨年はさまざまな人と交流する機会があって、それぞれの出会いからいろんな刺激を受け充実した1年だったかな。

○新年の抱負

今年は、昨年以上に仕事を充実させることはもちろんですが、仕事ばかりでなく、バイクの免許を取ってツーリングに行ってみたい。

○どんな町になって欲しい？

雇用や教育、産業が活発で元気な町であって欲しいし、みんなが笑顔で過ごせる、笑いのある幸せな町になってほしい。

- 家族構成 両親、妹夫婦、甥の6人家族
- 趣味 サッカー観戦、食べ歩き
- 特技 音読
- 2010年、心に残った出来事

一昨年実家に戻ってから町内で働き、たくさんの地元のかたとふれあい心温まる1年を過ごすことができましたこと。

○新年の抱負

1日1日を“にっこり”と“明るく、楽しく、元気に！”を心がけて生活することと、自分流ワークサイズを続けて、見た目年齢にも気をつけたいと思います。

○どんな町になって欲しい？

若い世代の人が働くことができる職場を増やしていただきたいです。



加藤千恵子さん(深山)
のどか村の「かあちゃん」

60歳

昭和26年生まれ

小口市郎さん(高岡)
西置賜漁業協同組合



- 家族構成 夫、娘の3人家族
- 趣味 パッチワーク
- 特技 漬物づくり
- 2010年、心に残った出来事

長女が結婚して新たな人生をスタートさせたことと、家族みんなが健康で病気なく暮らせたこと。

○新年の抱負

いきいき深山郷「のどか村」が、今年満10歳を迎えます。これからも地元のおいしい空気や自然、食材を通して深山をPRし、お客さまに満足してもらいたいと思います。

○どんな町になって欲しい？

私が住む深山地区をはじめ、町内各地で地域おこしが行われ、若い人からお年寄りまでそれぞれが活躍する場がありますが、そういった活動が町全体に広がり、元気な町になってほしいです。

- 家族構成 妻と2人暮らし
- 趣味 旅行に行くこと
- 特技 野球(まだまだ現役！)
- 2010年、心に残った出来事

昨年、仕事を辞めて1年間の充電期間ができたので、小学校時代の同級生と当時の修学旅行(松島)コースに出かけたこと。

○新年の抱負

今年は還暦を迎えるので、まずは健康管理に気をつけて、夫婦で海外旅行に出かけてみたいと思います。

○どんな町になって欲しい？

明るい未来のためには、元気な子どもたちが必要不可欠！子育ての負担が少なく、たくさん子どもがいる町になってほしい。

昭和2年生まれ
84歳

昭和2年生まれ



加藤仁一さん
(横田尻)

- 家族構成 妻、娘、孫の4人家族
- 趣味 畑仕事(野菜の栽培)
- 今がんばっていること
畑仕事が好きで夏場は必ず毎日2~3時間やっています。
- 2010年、心に残った出来事
政治に対する期待はずれ、若者の働く場がないこと(就職氷河期)に心を痛めました。
- 新年の抱負
趣味の畑仕事を健康で続けることと、世の中の動きに関心をもつということ、そして、喜怒哀楽を大事に生活していきたいです。
- どんな町になって欲しい?
町単独では難しいのかもしれないが、働く場所ができればいいと思う。特に、通勤圏内である置賜地区、山形市などと力を合わせ、全体の底上げができればいいと思っています。

昭和14年生まれ
72歳

昭和14年生まれ



高田みさ子さん
(中山)

- 家族構成 夫、息子、娘、孫の5人家族
- 趣味 友だちと話すこと
- 今がんばっていること
体を壊してから、健康であることの大事さを実感しているので、人と会って話すことを大切にしています。
- 2010年、心に残った出来事
とある講演会に行ったところ、講師のかたが、「先のことにはわからない、過ぎたるは変えようがない“今”が一番大事なとき」との言葉を聞いたこと。健康を取り戻すことができた今だから、実感し心に残った出来事でした。
- 新年の抱負
健康でいることが何より大切なので「健康第一」と、旅行もしてみたいです。
- どんな町になって欲しい?
働く場所が増えれば若者が住み人口が増えると思うので、何といたっても若者の雇用不安を解消してほしいです。



卯

すべての年男・年女の皆さんにとって今年1年が良い年でありますようお願いいたします。



笑顔いっぱい「しらたか」のために 子ども会議開催

12月18日、荒砥高校復禮会館で、町内の小中学校、荒砥高校の代表19人の児童・生徒が参加し「子ども会議」が行われました。

この会議は、次代を担う子どもたちが、話し合いを通じた交流を深めることで、『町』を見つめなおし、関心を高め、まちづくりに積極的に参画するきっかけづくりを目的として開催されました。

青少年育成町民会議（文屋正道会長）と教育委員会の主催で、昨年の「こども環境会議」に続く第2弾となります。

①名刺交換で交流
初めて合うメンバーがほとんどというので、顔写真入りの名刺を使って交流を深めました。
最初は緊張した様子でしたが、徐々に打ち解け、町長とも上手に名刺交換ができました。

②会議本番
4つのグループに分かれ、「話し合おう！私たちの白鷹町」をテーマに話し合いました。

町のよい所、悪い所をあげて、良い所はどのように伸ばし、悪い所はどうすれば良くなるのか、それぞれの思いを出し合いながらまとめていきました。

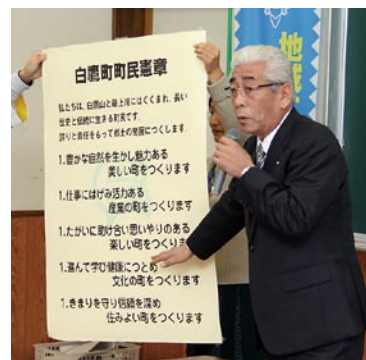


③発表
各グループごと、チーム名・キャッチコピーを考え、佐

藤町長や各学校の先生などの前で発表を行いました。
まちづくりという大きなテーマ、しかも限られた短い時間でしたが、それぞれの話し合いの成果を発表いただきました。
※発表の内容は次ページをご覧ください。

④講評（佐藤町長）

「町は今年度、第5次総合基本計画を策定しましたが、今回みなさんが行ったものと同じような会議を繰り返して策定されたものです。今回のみなさんの発表を見ていてはっとさせられるような意見がたくさんありました。町は町民みんなで創りあげていくものです。今回の貴重な経験を通して、まちづくりに興味を持ち、みんなで一緒にまちづくりに力を注ぎましょう。」



各グループの発表

チーム名
「チーム3班」

キャッチコピー
「白鷹町をもっと有名に！！」



- 町には、古典桜やあゆ茶屋などの観光名所がありますが、まだあまり知られていないと思います。観光ポスターなどでもっと名所を宣伝して、観光客に来てもらえるようにすると良いと思います。
- 町内にはきれいな紅花が咲いていますが、植える所を増やして、多くの人に見てもらえば有名になると思います。

メンバー

五十嵐千華 (蚕桑小)
神居 寧 (鮎貝小)
大江 隼人 (荒砥小)
海老名毬絵 (鷹山小)
鈴木 智裕 (東根小)

チーム名
「チームがやがや」

キャッチコピー
「みんなで協力、努力する白鷹」



- 私たちは、「みんなで協力、努力する白鷹」というキャッチコピーにしましたが、この言葉中には6つの“力”があります。その6つの力をみんなで協力して高めていくことで良い町になると考えました。その力とは、「人の力・自然の力・ボランティアの力・文化の力・みんな（協力）の力・お金の力」です。このことに力を入れていくと良いと思います。

メンバー

丸川恵理花 (蚕桑小)
芳賀佑里乃 (鮎貝小)
新宮 菜月 (荒砥小)
吉田 桐麻 (鷹山小)
高橋 利希 (東根小)

チーム名
「えっちゃん + 副会長' S」

キャッチコピー
「町民の町民による町民のための白鷹町」



- 白鷹町は、地域のつながりが強いと思いますが、あいさつやボランティアなどを幅広い世代でもっと活発にするべきだと思います。
- バス・電車の本数が少なく、運賃も高いので、町内循環バスなどを整備し、子どもたちでも川西・川東の行き来がしやすくなると良いと思います。
- ナラ枯れなど自然環境については、山を手入れし、その伐採した木材などで町の施設をつくるなど、有効に活用したらよいのではないかと思います。

メンバー

赤間 千春 (西 中)
菅間 結衣 (東 中)
菊地 愛美 (荒砥高)
渡部 悦子 (荒砥高)

チーム名
「議長とゆかいな会長たち」

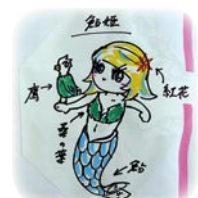
キャッチコピー
「若者が生きる町白鷹」



- 活気ある町をつくるには、4つのこと（①人②くらし③自然環境④マスコット）が重要だと考えます。
- 町には、若者のイベントが少ないので、小中高校合同の文化祭を開催してみてもどうでしょうか？実現したら、町外からも注目を集めるし、多くのかたに参加してもらえます。
- 町にはマスコットがないので、鮎や鷹をモチーフにしたマスコットをつくることも重要で右のマスコットを考えました。

メンバー

金田 耕哉 (西 中)
竹田 航星 (東 中)
菊地 康紘 (荒砥高)
鈴木 悟 (荒砥高)
中川 修平 (荒砥高)



「鮎 姫」

税

の申告

申告期限は
3月15日

まもなく、町県民税の申告と所得税の確定申告の時期です。申告相談の受け付けは、町内の公民館などで行います（日程は次のページのとおり）。申告期限は「町県民税」「所得税」いずれも3月15日です。町県民税の申告書は、原則として1月1日現在で住所のある市区町村に提出してください。

町県民税

申告が必要なかた

次のようなかたは、町県民税の申告が必要です。

- ① 昨年中（平成22年1月1日～平成22年12月31日）に所得があったかた（公的年金などの受給者を含む）。ただし、給与所得者は次に該当するかた。
- イ 勤務先から給与支払報告書が提出されていないかた。
- ロ 給与所得のほかに、事業所得、不動産所得、配当所得、雑所得などの所得があったかた。
- ハ 給与所得だけのかたで平成22年中に会社を退職した

申告相談のとき に必要なもの

町県民税の申告と所得税の確定申告には次のものが必要です。忘れずに会場にお持ちください。

- ① 印鑑
 - ② 町から配布された町県民税の申告書と税務署から配布された確定申告書
 - ③ 昨年中の所得がわかるもの
- ◇ 給与所得者：源泉徴収票、給与支払証明書
- ◇ 公的年金などの受給者：公的年金等源泉徴収票
- ◇ 営業等所得者：収入や経費のわかる帳簿など

申告書の書き方

- (一) 2カ所以上から給与を受給しているかた。
- ② 収入の有無にかかわらず、国民健康保険に加入しているかた。
- ③ 医療費控除や雑損控除を受けようとするかた。

町県民税の申告書は2月1日に配布します。書き方については「平成23年度分町県民税の申告の手引き」をご覧ください。

なお、町から申告書が送付されないかたでも、譲渡所得や生命保険満期などの一時所得があるかたは、申告日に相談してください。

- ④ 生命保険料の掛金支払証明書
- ⑤ 地震保険料の掛金支払証明書
- ⑥ 国民年金保険料等の支払を証する書類
- ⑦ 身障者手帳または療育手帳
- ⑧ 要介護（支援）認定を受けているかたは、障害者控除対象者認定書
- ⑨ 預金口座番号のわかるもの
- ⑩ 平成22年中に新増築、購入などにより家屋を取得し、住宅借入金（取得）等特別控除の適用を受けようとするかたは、前記のほかに添付書類が必要です。お

還付申告は1月からできます

= e-Tax または長井税務署で申告できます =

所得税の確定申告は、平成22年中の所得と、それに対する所得税の納めすぎや不足分を精算するための申告です。源泉徴収や予定納税で納めすぎになっているかたや、給与所得者で雑損控除や医療費控除を受けられるかた、年の途中で退職し、その後就職しないため年末調整を受けなかったかたなどは、確定申告をしないと納めすぎになっている税金が還付されません。税金の還付申告を行うかたは、e-Tax または所轄税務署（町内在住のかたは長井税務署／☎84-1810）でも受け付けますので、お早めに申告してください。なお、申告の際は源泉徴収票、印鑑（朱肉を使用するもの）、預金通帳（ゆうちょ銀行も可）を持参してください。

※詳しくは、e-Tax ホームページをご覧ください。

www.e-tax.nta.go.jp

お願い

- 農業所得の申告は、農業における収入、経費のすべての資料を基に計算された収支計算書の提出が必要です。
- 計算のもとになった資料も申告の際持参してください。
- 農業者年金経営移譲に関するかたは、農業所得の申告名義人が正しいか確認のうえ申告してください。
- 新規に購入された事業用機械、農機具などがありまして、その領収書や販売証明書をご持参ください。共有で購入されたかたは、申告前に税務出納課に領収書や販売証明書を持参してください。

平成23年所得税と町県民税の 申告相談受付日程

月日	曜日	会場	相談受付地域	
			午前	午後
2/15	火	鷹山地区公民館	中田、原、上原	堀之内、北原、針生
16	水	"	山道、西	新屋敷1・2
17	木	"	下折居、上折居、 西原、細野	東小手沢、南
18	金	東根地区公民館	南部1・2	南部3・4・5
19	土			
20	日			
21	月	東根地区公民館	中部1・2	中部4・5・6
22	火	"	北部1・2	北部3・4
23	水	"	中部3、東部1・2	東部3・4
24	木	蚕桑地区公民館	蚕桑3・4	蚕桑1・2・5
25	金	"	蚕桑6・7	蚕桑8・9・10
26	土			
27	日			
28	月	蚕桑地区公民館	蚕桑11・13	蚕桑12・16・17・18
3/1	火	"	蚕桑14・15	蚕桑19・20
2	水	ハーモニープラザ	鮎貝3・4・12	鮎貝10・14
3	木	"	鮎貝1・6	鮎貝5、高岡1、深山1
4	金	"	鮎貝7・8・9	鮎貝2、高岡2、深山2
5	土			
6	日			
7	月	ハーモニープラザ	鮎貝13	鮎貝11、黒鴨
8	火	白鷹町産業センター (パワーセンター白鷹)	十王1・2・3	十王4・5・6・7
9	水	"	貝生3、菖蒲1・2	十王8・9・10
10	木	"	貝生2、下山、佐野原	仲町2、貝生1、大瀬
11	金	"	八幡1・2、新町	出来町2、横町2、 仲町4
12	土			
13	日			
14	月	白鷹町産業センター (パワーセンター白鷹)	上町、出来町1、 横町1	仲町1・3
15	火	"	指定された会場においてになれなかったかた	

<受付時間> 朝8時45分～午後3時 (午前の部の受付は午前11時まで)

各地区公民館・白鷹町産業センター（パワーセンター白鷹）は朝8時30分開館となります。

- 受付は昼も行き、申告は受付簿に記入された順に行います。
- 申告相談は準備の都合上、**指定された日・会場で受けられるようお願い**します。
- 指定された会場に都合のつかないかたは、前もって税務出納課町民税係にご連絡ください。
- 申告期間中は、税務出納課での相談は行いませんのでご協力ください。
- 白鷹町産業センター（パワーセンター白鷹）での3月8日から14日までの相談は、受付順にかかわらず、十王・荒砥地区のかたを優先します。
- 相談会場が同じ場合は、いつでも相談を受け付けます。
(例) 2月25日が指定の日のかたで都合がつかないかたは、2月24日から3月1日までの間(会場が蚕桑地区公民館)であれば、いつでも相談を受け付けます。

●問い合わせ 税務出納課町民税係(☎85-6132)

- に記入して申告前に提出してください。
- 中山間地域等直接支払制度に関わる収入金などについては、事前に把握させていだいていただきます。
- 戸別所得補償を申請されているかたは、額の分かる書類を持参してください。
- 事業所得や不動産所得のあるかたは、租税公課を求めるときは、固定資産税の課税明細書をご持参ください。

- (台帳を申告会場へ持参できませんので、事前に確認し必ず持参してください。)
- 配偶者控除や配偶者特別控除を受けようとするかたは、配偶者の平成22年中の所得を明らかにできるもの(給与明細など)をお持ちください。
- 平成23年度に所得額証明・課税証明・非課税証明などが必要なかたは、収入の有無にかかわらず申告書を提出してください。

町県民税の自書申告をされるかたへ

- 自書申告をされる場合は、必ず収入や経費の分かる書類、計算書を添付してください。
- 医療費控除を受けられるかたで領収書の合計が済んでいない場合、会場内に設ける「計算コーナー」で、申告相談の前に計算してください。
- 給与、年金などのあるかたは、源泉徴収票を添えてください。
- 田畑の小作料、家賃収入のあるかたは、その明細書を添付してください。
- 各種控除の証明書は必ず添付してください。
- 所得税確定申告の必要がないかどうか確認してください。
- 印鑑を忘れずに押してください。

給与支払報告書の提出はお早めに

平成22年中に支払給与のある場合は、給与支払報告書の提出が法律で定められていますので、税務出納課町民税係へ提出してください。また、給与支払報告書の提出期限(1月31日)が近づくと窓口が込み合いますので、早めに提出してください。

人口減少傾向は続く…

白鷹町の人口は

15,313人

県内の状況

平成22年10月1日を基準日として行なわれた国勢調査では、町民の皆様のご協力をいただきましてありがとうございました。山形県速報で国勢調査の人口が公表されましたので、調査結果より平成17年度と対比して各地区ごとの人口・世帯数等をお知らせいたします。

12月24日の山形県の発表によると、県内の人口は平成17年の国勢調査人口と比較して3・90%、4万7392人の減少で116万8789人です。県内の市町村のうち人口が増えたのは東根市のみとなっています。

県・置賜3市5町の人口は下表をご覧ください。

町の人口及び世帯数

白鷹町の人口は、6・23%減の1万5313人、世帯数は0・76%減の4465世帯で1世帯当りの平均人員は3・43人となっています。

地区別に比較すると世帯数・人口とも十王地区は増加していますが、他5地区は減少しています。

人口

単位：人

	平成22年	平成17年	増減
蚕 桑	3,168	3,425	▲257
鮎 貝	3,183	3,328	▲145
荒 砥	3,554	3,771	▲217
十 王	1,362	1,357	5
鷹 山	1,291	1,460	▲169
東 根	2,755	2,990	▲235
計	15,313	16,331	▲1,018

※人口速報では男女別人口は公表されません。

世帯

単位：世帯

	平成22年	平成17年	増減
蚕 桑	850	875	▲25
鮎 貝	941	925	16
荒 砥	1,139	1,133	6
十 王	386	370	16
鷹 山	382	402	▲20
東 根	767	794	▲27
計	4,465	4,499	▲34



山形県・置賜3市5町の人口

単位：人

		平成22年	平成17年	増減	増減率
山形県		1,168,789	1,216,116	▲47,392	▲3.90
西置賜	白鷹町	15,313	16,331	▲1,018	▲6.23
	長井市	29,476	30,929	▲1,453	▲4.70
	小国町	8,863	9,742	▲879	▲9.02
	飯豊町	7,943	8,623	▲680	▲7.89
	米沢市	89,392	93,178	▲3,786	▲4.06
東置賜	南陽市	33,664	35,190	▲1,526	▲4.34
	高畠町	25,030	26,026	▲996	▲3.83
	川西町	17,308	18,769	▲1,461	▲7.78

問い合わせ
総務課情報係
(☎85-6123)

※なお、この数値は山形県速報値で、今後総務省統計局が公表する数値と異なる場合があります。

平成 23 年 2 月から

子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、 小児用肺炎球菌ワクチンの助成が開始されます！

任意の予防接種のうち、子宮頸がん予防ワクチン・ヒブ（インフルエンザ菌 b 型）ワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用の助成が開始されます。

助成の内容

平成23年2月1日以降に接種された子宮頸がん予防ワクチン、ヒブ（インフルエンザ菌 b 型）ワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用全額について助成します。

（一部の医療機関では自己負担が発生する場合があります。）

接種対象者

白鷹町に住所を有するかたで下の表のとおり

ワクチンの種類	対 象	接種の時期と接種回数
子宮頸がん予防ワクチン	中学校 1 年生～ 高校 1 年生相当の 女子(※)	初回接種、初回接種から 1 カ月後に 2 回目、初回接種から 6 カ月後に 3 回目を接種(計 3 回)
ヒブ (インフルエンザ菌 b 型) ワクチン	生後 2 カ月～ 4 歳の乳幼児	○生後 2 カ月～7 カ月未満に開始した場合、初回接種 3 回、その後おおむね 1 年後に追加接種 1 回(計 4 回) ○生後 7 カ月～12 カ月未満に開始した場合、初回接種 2 回、その後おおむね 1 年後に追加 1 回接種(計 3 回) ○1 歳～4 歳児は、1 回接種
小児用肺炎球菌ワクチン	生後 2 カ月～ 4 歳の乳幼児	○生後 2 カ月～7 カ月未満に開始した場合、初回接種 3 回後、60 日以上の間隔をあけて追加接種 1 回(計 4 回) ○生後 7 カ月～12 カ月未満に開始した場合、初回接種 2 回後、60 日以上の間隔をあけて追加 1 回接種(計 3 回) ○1 歳児は、60 日以上の間隔をあけて 2 回接種(計 2 回) ○2 歳～4 歳児は、1 回接種

(※)平成22年度高校 1 年生相当のかた(平成 6 年 4 月 2 日～平成 7 年 4 月 1 日生まれ)は下記にご注意ください。

平成23年2月1日から平成23年3月31日までの期間に

1 回でも接種した	平成23年度中に残りの回数について助成が受けられます。
接種のために受診したが、急性の病気で医師が接種不可と判断したため 1 回も接種できなかった	平成23年度中のみ 1 回目から接種できます。
接種を希望せず、全く接種しなかった	平成 23 年度以降は助成が受けられません。

接種と助成方法について

予防接種は、町と委託契約を取り交わした医療機関で行います。予防接種を受ける前に必ず予約をしてください。予防接種ができる医療機関は担当までお問い合わせください。

助成の方法は、医療機関窓口で、いったん接種費用をお支払いいただき、後日、町に申請をしてかかった接種費用を払い戻しをする方法（償還払い）を予定しています。できるだけ、平成23年2月1日から平成23年3月31日までの接種分をまとめて償還払いの申請をしてください。申請には予防接種名と金額がわかるもの（母子手帳・接種済証・領収書など）、印鑑、払い戻し先の金融機関の口座番号がわかるもの（通帳など）が必要です。

■問い合わせ

健康福祉課健康推進係（☎86-0210）

白鷹町文化交流センター

あゆーむ通信

vol.16

あけましておめでとーございませう。

本年もよろしくお願ひ申し上げます。



梅津五郎通常展<4>

いつ 1月7日(金)

〜2月20日(日)

▼どこで ギャラリー1

▼観覧料 一般/2000円

高校生以下/無料



《樹氷(蔵王)》1991

新春の祭典

三代目

山遊亭金太郎落語会

平成二十三年 1/15(土) 午後2時開演

いつ 1月15日(土)

午後2時開演

(1時30分開場)

▼どこで あゆーむホール

▼出演/川遊亭けん坊

(安部貴洸・東中学校1年)

前座・山遊亭くま八

山遊亭金太郎

▼入場料 一般500円

高校生以下200円

全席自由

▼問い合わせ・チケット

あゆーむ、教育委員会

(☎85-6146)

前座を務める川遊亭けん坊(安部くん)は、幼少の頃から朗読が得意。図書館に連れて行くと、自ら落語の本を読み、自然と話芸を身に付けたとのこと。

三代目 山遊亭金太郎

【出身地】山形県小国町

昭和53年 故・二代目 桂小南に入門

昭和57年 二ツ目昇進 山遊亭 金太郎と改名

平成3年 真打昇進

【得意ネタ】「ぜんざい公社」

「ねずみ穴」「肝つぶし」「百年目」

「柴舟」「阿武松」

【出囃子】金太郎童謡

電動ろくろで 焼き物を作る

陶芸連続ワークショップ(実践講座)

いつ 1月中旬〜3月「火

〜金曜日」

・昼の部(午後2時30分〜4

時)

・夜の部(午後7〜8時30分)

(全6回)

▼どこで 文化伝承室

▼講師 金田利之さん

(深山工房つち団子主宰)

▼参加料 6000円

(これに加え、作品焼成代・道具代として2800円)

4800円程度が必要

▼対象 初心者から中級者(中学生以上)

▼定員 10名

▼申込 あゆーむまでお申し込みください。※道具類は当館で準備いたします。

▼締切 1月19日(水)まで追

加募集。

電動ろくろを使って湯呑みや茶碗を作る、陶芸の実践講座を開催します。各回2人で



とでマンツーマンに近い形で指導する講座となりますので、まったく陶芸経験のない初心者から中級者まで、各人の習熟度に応じて丁寧な指導します。

2人ごとに講座を組む都合上、期間内のご都合を参加者にご提出いただき、当方で各人全6回の日程を設定します。おひとりでの参加でも、お友達と二人組での参加でもかまいません。

作品焼成代は、全6回の講座内で作られた数や大きさなどにより変わります。

うたごえ喫茶 あゆーむ

昨年12月11日、「うたごえ喫茶あゆーむ」を開催し、町内外から50人のかたにご参加いただきました。これまで、音楽の演奏などはホールで行ってきましたが、今回は文化伝承室(多目的室)で開催しました。

町内でピアノを教える新野有子さん(電子ピアノ)を中心に、ギターやアコーディオンの生伴奏に合わせて全員で歌をうたいました。また、うた本の中からリクエストの受付もあり、「涙そうそう」や「翼をください」などをお楽しみいただきました。



▲うたごえ喫茶の様子



途中、歌詞に合わせて、立ち座ったりする、マステームのような歌もあり、参加者から笑顔がこぼれました。

参加者の声

- 生演奏のピアノが良かったので、また来たい。
- 久しぶりに声を出して気持ちよかったです。忘れていた歌もだんだん思い出してみんなと一緒に楽しさを感じました。
- 昔の歌声喫茶を思い出しました。大きな声を出したのも久しぶりだったので大変よかったです。
- 楽しいので毎月あれば良い。知っている曲ばかりで、とても楽しかったです。

あゆーむ

山形の若手アーティストトーク

町内および県内に在住する、新進気鋭の若手アーティスト4人を集めた展覧会を開催しました。石川霞さんは彫刻とも人形ともつかない石膏像、熊谷周三さんはぼかしを活かした独自の版画的作品、黒田初美さんは緻密で古典的要素も含むモザイク画、近藤亜樹さんは大胆で物語性あふれる油彩画と、それぞれの個性が光る展示となりました。



▲アーティストトークの様子

アーティストトークでは、出展作家から制作意図やイメージなどを、会場からの質疑にも応じながらぞんぶんに語っていただきました。

来場者からの声

- 感性あふれる作品に触れ、心が豊かになるようだ。多くの小中学生にどんどん観てもらいたい。
- 4人の個性ある作品が1つの空間にあるのに、しつくりくる配置でゆったりとした気持ちで見ることができた。

2月までの日程

1/7(金)~2/20(日) 梅津五郎通常展<4>
1/15(土) 新春初笑い・山遊亭金太郎落語会
1月中旬~3月 電動ろくろで焼き物を作る

2月までの休館日

1/11(火)・17(月)・24(月)・31(月)
2/7(月)・14(月)・21(月)・28(月)

冬季間の開館時間について

恐れ入りますが、冬季間(1~3月)は夜間のご予約がない場合、ギャラリーを含む全館午後**5時**で閉館させていただきます。



白鷹町文化交流センター AYU:M (あゆーむ) 開館時間 / 午前9時~午後7時(1月~3月は午後5時まで)
TEL. 85-9071 FAX. 85-9072 E-mail. shirataka@ayu-m.jp URL. http://www.ayu-m.jp/

※夜間のご予約がある場合は、午後10時まで開館します。(ギャラリーを除く)

おめでとう！

読書感想文山形県コンクールで最優秀賞



(左)担任の鈴木先生

11月17日、第56回青少年読書感想文山形県コンクールが開催され、蚕桑小学校3年古名幸未ちゃんが書いた『『点子ちゃん』と私』が最優秀賞を受賞しました。小学校から高校まで合計6万6218点の応募の中から最優秀（15点）に選ばれた幸未ちゃんは、「まさか私の感想文が選ばれると思わなかったのうれしいです。」と感想を話してくれました。感想文は全国コンクール（2月結果発表）にも出品されます。

地域全体に福祉・エコの意識を

白鷹町中高合同エコ活動



12月7日、東西中、荒砥高校の合同エコ活動によるペットボトルキャップの贈呈式が山形銀行荒砥支店で行われました。地域のかたがたの協力などもいただいて集められたキャップの総重量は約180kg。ポリオワクチン約90人分になるということです。山形銀行では、昨年度から独自にペットボトルのキャップを集め、ポリオワクチンを送る活動を行っており、中高生がその活動に賛同して収集・贈呈されました。

楽しく安全なシーズンになりますように

スキー場安全祈願祭



12月17日、町営スキー場の安全祈願祭が行われました。当日は、スキー場従業員やスキー連盟、学校関係者など約40人が出席し、今シーズンの無事故を祈願しました。今年は、日本にスキーが発祥して100周年の年だそうです。毎月第3日曜日は、小学生までのリフト代が無料になる「スキーこどもの日」もあります。この冬は、ご家族連れで町営スキー場を満喫してはいかがでしょうか。

安心して「冬」を迎えてもらいたい

高齢者世帯火災予防訪問



12月8日と9日の2日間、高齢者世帯火災予防訪問が行われました。消防白鷹分署、東北電力、健康福祉課の3者が連携して行っている事業で、台所や風呂場など火の周りの点検や漏電のチェック、さらに、これから冬を迎えるにあたって生活上の不安などが無いかなどを聞き取りを行いました。今回は、横田尻・山口地区のお年寄り世帯15世帯を訪問。訪問を受けたお年寄りも安心された様子でした。

瑞宝双光章を受章(秋の叙勲)

廣瀬健治さん(荒砥)

平成22年秋の褒章において、廣瀬健治さん(元日本郵政公社職員)が郵便事業の功労者として瑞宝双光章を受章されました。廣瀬さんは、鮎貝郵便局長を20年以上務められ、その間、ゆうパックの商品開発などを通じて、町内の特産品を全国に発信・PRされるなど地域貢献活動に尽力されました。

また、山南地区(置賜3市5町62局)会長や、東北地区の郵便局長会副会長を歴任されるなどの功績によりこのたびの受章となりました。



※12月号で紹介するべきところ
でございましたが、事情により
今月号での掲載となりましたこと、
お詫びいたします。

みなさんの善意に感謝します
愛の献血運動



11月26日、白鷹ライオンズクラブ主催による「愛の献血運動」が中央公民館で行われました。当日は2台の献血車が準備され、町内の商店や企業、消防団員など多くのかたがたが公民館を訪れ、200[㍉]、400[㍉]のどちらかの献血を行っていました。今回の献血に協力いただいたのは総数で128人。また、8人のかたから骨髄バンクに登録いただきました。皆さんの善意、ありがとうございました。

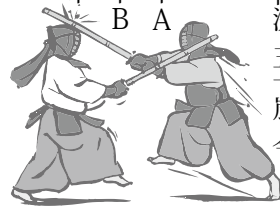
地域住民による地域活性化へ
四季の郷駅感謝祭



12月19日、フラワー長井線「四季の郷駅」駅前広場で、四季の郷駅感謝祭が行われました。今回が3回目の取り組みとなったこのイベントは、地元鮎貝地区のかたがたが実行委員会を組織し、とん汁の振る舞いや甘酒、玉こんにゃくなどの販売が行われました。また、クリスマス間近ということで、荒砥高校生がサンタクロースになり、来場者にプレゼントなどを手渡していました。

第44回白鷹町剣道大会

12 / 5・山峡体育館



- ◆団体の部
- 小学（オープン）
 - 1位 渡部・山本・相馬・梅村
 - 2位 赤間・井澤・大滝・新宮
 - 3位 五十嵐・伊瀨・五十嵐・今

- 中学男子
 - 1位 白鷹西中A
 - 2位 白鷹西中B
 - 3位 白鷹東中
- ◆個人戦
- 小学男子3〜5年の部
 - 1位 山本 築（愛真会）
 - 2位 高橋 聖（若鷹）
 - 2位 赤間 英生（若鷹）
 - 2位 五十嵐悠哉（愛真会）
- 小学男子5・6年の部
 - 1位 梅村 翔（若鷹）
 - 2位 井澤 悠斗（若鷹）
 - 3位 渡部 拓斗（愛真会）
 - 3位 大滝 和季（愛真会）
- 小学女子2・3年の部
 - 1位 渡部二千花（若鷹）
 - 2位 山本 和（愛真会）
- 小学女子5・6年の部
 - 1位 新宮 菜月（愛真会）
 - 2位 鈴木 仁美（若鷹）
 - 3位 相馬さおり（若鷹）
 - 3位 五十嵐千華（若鷹）
- 中学男子1・2年の部
 - 1位 芳賀 悠大（東中）
 - 2位 安部 颯人（西中）
 - 3位 平 晃太郎（東中）
- 中学男子3年の部
 - 1位 丸川賢太郎（西中）
 - 2位 板垣 稜也（西中）
 - 3位 金田 耕哉（西中）
 - 3位 吉村 晃太（西中）
- 中学女子オープンの部
 - 1位 渡部 千尋（西中）
 - 2位 松木 雅子（東中）
 - 3位 赤間 千春（西中）
 - 3位 高橋 莉菜（西中）
- 高校・一般男子の部
 - 1位 児玉 良太（高玉）
 - 2位 板垣 和貴（横田尻）
 - 3位 高橋 弘範（山口）
 - 児玉 直樹（高玉）
- 高校・一般女子の部
 - 1位 梅津 智華（荒砥）
 - 2位 佐藤亜矢子（高玉）
 - 3位 小林 薫（横田尻）

平成22年度
山形県健康づくり功労者表彰

○知事表彰受賞 白鷹町健康づくり推進員連絡協議会
元副会長 高橋すみ子さん

○感謝状受賞 白鷹町健康づくり推進員連絡協議会
前副会長 海老名文子さん

永年にわたり、会の中心として食育・食生活改善運動に尽力、町民の健康づくりに寄与された功績が認められ、このたびの受賞となりました。おめでとうございます。



高橋すみ子さん



海老名文子さん

町民皆さんの福祉向上のため

地域における相談・支援を行うボランティア、

「民生委員」「児童委員」が新たに委嘱されました

民生委員・児童委員が任期満了により改選され、12月1日より新たに厚生労働大臣より委嘱されました。任期は3年間で、町民の皆さんの福祉向上のために活動します。

各地区の民生委員・児童委員は、次のかたがたです。

相談内容の秘密は固く守りますので、お気軽にご相談ください。

民生委員・児童委員とは

「民生委員」は、社会奉仕の精神をもって、町民の皆さんの相談にのり、支援、助言をしながら社会福祉の増進に努めます。

「児童委員」は、児童や妊産婦の福祉に関して援助や支援を行うもので、民生委員が児童委員を兼ねることになっ

ています。また、児童福祉に

関する事項を専門的に担当する「主任児童委員」が配置されています。

身分は、山形県の特別職に属する非常勤の地方公務員と なっています。

仕事の内容は

自主的に地区の皆さんの福祉の増進に努めることを任務



委嘱状交付式

として、福祉活動の充実を図ることや、低所得者、高齢者、母子、父子、心身に障がいのある人の福祉向上のために活動しています。

このために、常に地区での調査により高齢者などの生活状態を把握し、支援を必要とする人に対し、適切な生活支援や助言を行います。さらに、健康福祉課や社会福祉協議会

などの社会福祉関係機関と連携しながら、その業務に協力しています。

無報酬の活動

民生委員・児童委員には給与・報酬はいっさい支給されません。交通費や通信費などの活動経費が支給されるだけのボランティアです。

秘密保持と研さん

一人暮らしの高齢者や高齢者世帯の急激な増加、出生数の減少、いじめ・不登校、生活困窮者、高齢者や児童への虐待など社会が抱える問題は数多く、また、その内容は複雑になってきています。

民生委員・児童委員はその職務を遂行するにあたっては、個人の人格を尊重し、秘密を守り、いかなる差別も優先的な取り扱いもできません。複雑な相談や支援に対処するための研修は、毎月のように開催されています。



活動の様子（遊具点検）

問い合わせ

●健康福祉課福祉係

(☎ 86-0111)

●民生委員児童委員協議会事務局／町社会福祉協議会内

(☎ 86-0150)

白鷹町民生委員児童委員協議会

○会長 竹田 茂平 さん
○副会長 海老名 榮子 さん

町内各地区の民生委員・児童委員

担当町内(組)及び担当者名(敬称略)

蚕桑地区

蚕桑1・2	長谷部 照昭
蚕桑3・4	本木 悦子
蚕桑5・6(1,2)	金田 秀子
蚕桑6(3,4)・7	梅津 あや子
蚕桑8・9	小林 節子
蚕桑10・11	照井 亘
蚕桑12・13(1,4)	福嶋 亮一
蚕桑13(5,8)・14	町田 幸子
蚕桑15・16	岡部 俊一
蚕桑17・18	中川 みさ子
蚕桑19・20	小出 八千代

鮎貝地区

鮎貝1・2	小林 信子
鮎貝3・5・6	新野 良子
鮎貝7・8・14	神保 達夫
鮎貝4・9	和田 妙子

荒砥地区

八幡1・2	大友 慶子
新町	多田 充子
上町、出来町1	清野 文子
出来町2	山田 節子
横町1・2	安部 克子
仲町1・2	保科 孝一
仲町3	新宮 和子
仲町4	梅澤 京子
貝生1・2・3、東部4	和田 恵美子
菖蒲1・2	川村 タミ子
下山	吉田 ひで子
佐野原・大瀬	後藤 新市

十王地区

十王1・2	海老名 榮子
十王3・4・5・9	小林 弘子
十王6・7・8	柴田 美恵子
十王10	迎田 いち子

鷹山地区

折居(上・下)	齋藤 良子
西原、東小手沢、細野	竹田 敏恵
山道、南	梅津 吉久
西、新屋敷1・2	小関 陽一
中田、原、上原	竹田 茂平
堀の内、北原、針生	沼澤 れい子

東根地区

南部1・2・3	青木 民昭
南部4・5	石坂 邦彦
中部2・3	向田 容子
中部1・6	西村 新一
中部4・5	吉田 武蔵
北部1・2	大木 好雄
北部3・4	梅津 正一
東部1・2・3	衣袋 庄三郎

主任児童委員	影山 美佐子
主任児童委員	齋藤 恵子
主任児童委員	丹野 ち糸

総数 54人

全国社会福祉協議会長表彰を受賞

時田 進さん(浅立)

11月5日、東京の日比谷公会堂で開催された全国社会福祉大会において時田さんが「民生委員・児童委員功労表彰」を受賞されました。

16年余りの永きにわたり、子どもの安全や高齢者への声かけ・見守り、障がい者(児)の社会福祉の向上に尽力された功績によるものです。

このたびの受賞、誠におめでとございます。

なお、同氏におかれましては、町の民生委員児童委員協議会の会長としても長い間ご尽力いただきました。



白鷹町認知症高齢者見守りネットワーク



見守り支え合い

お年寄りが地域で安心・安全に暮らせるよう応援します

介護ワンポイントアドバイス
地域包括支援センター Tel.86-0112

認知症になっても「自分らしく」過ごすには

物忘れがあっても、認知症になっても、「自分らしく」生活することはとても大切なことです。

たとえ認知症になっても、友人と出かけて食事を楽しんだり、温泉に入つてのんびりしたりすることは決してできないことではありません。

認知症になっても、医療機関や家族から適切な支援を受けることで、認知症の進行を遅らせて、認知症による困った症状を改善・軽減することが可能です。

認知症の進行を防ぎ、健康な時間を長く保ちましょう

では、認知症になつてしまつたら、どうすればよいのでしょうか？

- 専門医を受診して、認知症の治療を行う
- 食事や運動などの生活習慣を見直して、健康的な生活をおくる
- 家族や友人に認知症について相談し、できないところの手助けを依頼する
- 家族や友人に認知症について正しい知識をもつてもらう など

これらを行うことで、認知症になつても健康な生活を続けることができるようになります。

特に大切なのが、早めの受診です。物忘れが重なったり、急に怒りっぽい性格になつたなど、「今までと少し違うな？」と思つたときは早いうちに精

神科や物忘れ外来などの専門医を受診することをおすすめします。

認知症・物忘れの相談は：
地域包括支援センター
(☎ 86-0112)

適切な支援を受けましょう

認知症について正しい知識を持つている人に相談し、手助けをしてもらうことで、認知症のかたもその家族も、住みなれた地域で顔なじみの関係を保ちながら今までどおり



白鷹町認知症高齢者見守りネットワーク

見守り支え合い

お年寄りが地域で安心・安全に暮らせるよう応援します

事務局 白鷹町地域包括支援センター 0238-86-0112
緊急連絡先 長井警察署 0238-84-0110

この「見守り・支え合い」の生活を続けやすくなります。ステッカーを掲示しているところでは、秘密を守って認知

症についての相談にのつてくれたり、見守りや声かけの支援をしてくれます。このステッカーは、白鷹町認知症高齢者見守りネットワーク協議会委員をはじめ、区長・町内長・民生委員・その他ご協力いただける店舗などに掲示されています。

支援機関を上手に利用して、認知症のかた本人もその家族も、「自分らしく」いきいきと過ごしましょう。

認知症の人と家族の会

認知症に関わるかたの仲間づくりのお手伝いをします。認知症のかたご本人やその家族のかたのご参加をお待ちしています。

- ▼いつ 1月27日(木) 午後1時30分
- ▼どこで 健康福祉センター
- 申込・問い合わせ 地域包括支援センター (☎ 86-0112)

山形県の最低賃金

使用者は、すべての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイトなどを含む）に対して、この賃金額以上の金額を支払わなければなりません。

■相談・問い合わせ
山形労働局労働基準部賃金室
(☎023-624-8224)

	金額	効力発生日	
山形県最低賃金	1時間 645円	平成22年10月29日	
産業別最低賃金	電気機械器具等製造業	1時間 723円	平成22年12月25日
	一般産業用機械・装置等製造業	1時間 736円	
	自動車・同附属品製造業	1時間 738円	
	自動車整備業	1時間 740円	

※今回改正されなかった「家具製造業」及び「医療用機械器具・医療用品、光学機械器具・レンズ、医療用計測器製造業」は山形県最低賃金（1時間645円）が適用になります。



願いがかなう玉

A夫 「ほく何でも願いがかなう玉を持っているよ」
 保育士 「いいな。じゃA夫くんと結婚したいなー」
 A夫 「そういうのはダメなの」
 保育士 「残念！それじゃお金がいっぱいたまるのがいいな」
 A夫 「それだったらなんとかなるかも」

なみだ

迎えにこられたお母さんに
 保育士 「今日はなんだか涙がでたんですよ」
 (風邪がみで涙が止まらなかったの)
 お母さん 「そうだったんですか」
 保育士 「あっ！また出てきたね。どうしたのかな？」
 A夫 「おなかの中にたまねぎいるからじゃないの」
 お母さんと保育士は納得！

vol.8

くらしの豆知識

●悪質な『カニ』の電話勧誘にご注意

【事例】

男性から電話がかかってきて、「カニはお好きですか」と聞かれたので、「まあ好きです」と答えたところ、「ではお送りします」と言われ、電話が切れた。電話の男性は名前や業者名を告げなかった。

後日、品物が届いたため、仕方なく着払いで代金を支払って中身を見たが、カニ以外の魚介、海藻類がたくさん入っており、カニも粗悪なものだった。

【アドバイス】

電話勧誘する際、法律により業者は相手に対して「業者名、勧誘者名、商品内容などを告げなければならぬ」と定められています。もし事例



のように商品を送りつけられた場合は、宅配業者に対して受け取りを拒否することができます。もし代金を支払ってしまった後でも、クーリングオフをすれば(原則8日以内)返金されます。そのようなことがあった場合は、町民課くらし環境係(☎85-6131)または置賜消費生活センター(☎0238-24-0999)に相談しましょう。

■問い合わせ
 町民課くらし環境係
 ☎85-6131

犬の飼い主のみなさんへ

犬の散歩の際のフンの後始末やおしこのマナー等に関する苦情が増えています。



- 苦情の内容としては、
- 犬の散歩で犬がフンをしたとき、そのままにしていく飼い主がいて、道路や公園が汚れ困っている。
 - 散歩している犬がほかのお宅や敷地内におしっこやフンをしていくので、臭いはするし、処理もしなければならず迷惑している。

などが、主な内容です。

犬の散歩の際のフンの後始末は、必ず飼い主の責任で行いましょう。

また、「山形県動物の保護及び管理に関する条例」により犬を放して散歩することは禁止されているため、放し飼いは絶対にしないでください。

のら猫にエサを与えないで

犬のフン同様、のら猫についての苦情、相談が後を絶ちません。

のら猫にエサを与えるのはやめましょう。住みついてしまった場合は、エサを与えた人の責任です。猫は繁殖力が強く、短期間で数が増えます。過剰に増えてしまった場合、さまざまな問題を引き起こすことになり、近所のかたがたに大きな迷惑と負担をかけることになってしまいます。猫を飼っているご家庭でも不妊手術を行っていただくよう、ご協力お願いいたします。

また、もし猫が飼えなくなった場合、家にのら猫が住みついてしまった場合は保健所に引き取ってもらいましょう。

▼場所 置賜保健所(☎0238-22-3750)

▼時間 毎週水曜日 午前10時～11時30分

▼料金

	ねこ	犬
生後91日未満	200円	300円
生後91日以上	800円	2,000円

※お願いしたいかたが直接保健所に連れて行き、費用を負担いただくことになります。

町無形文化財「高玉芝居」を公演します

- いつ 2月11日(金・祝)午後1時
(開場:昼12時30分~)
- どこで さくらの里文化伝承館(蚕桑地区公民館)
- 演目「渡守親恋時雨」
- 定員 280人
- 入場前売券 500円(中学生以下は無料)
- 当日券 700円
- *前売券に残席がある場合のみ販売します。
- *当日券をお求めのかたは、多少お待ちいただきます。
- 入場前売券販売 中央公民館、各地区公民館
- 主催 白鷹町教育委員会、蚕桑地区公民館
- その他
- ①高玉芝居にまつわる資料の展示
- ②ホール内は飲食禁止です。
- 問い合わせ
蚕桑地区公民館
☎85-2153



宝くじ助成でテント・音響設備が整備されました。

全国自治宝くじの収益金によって宝くじの普及広報を目的として住民のコミュニティ活動を推進する「コミュニティ助成事業」を受け、テント5張とワイヤレスアンプなどの音響設備がこのほど整備されました。

貸出等の詳細についてはお問い合わせください。



音響設備



テント

■問い合わせ
総務課企画調整係 (☎85-6123)

はがきに三句	次回「声」一月末まで。「笑顔」二月末日。	高橋	白兔苑	佳作	舌の先ころころ変わる罪つくり	高岡	長岡みち子
秀句	オレオレと虎の子狙い罪重ね	高岡	安部 柳子	佳作	メル友の甘い言葉が罪つくり	高岡	鈴木しげ
秀句	誰にでも八方美人罪な人	荒砥甲	鈴木みき子	佳作	いい話思わせ振りな罪な人	横須賀	大滝健次郎
秀句	経済の不安で罪人多くなり	山口	児玉 保子	佳作	罪のない生命もらって我生きる	浅立	小形 義三
秀句	免許証忘れて運転罪になり	十王	守谷 三郎	佳作	一寸待てその一杯が罪作る	滝野	安達 昭吾
秀句	家庭不和悲しい罪が見え隠れ	浅立	梅津美千子	佳作	ほころびが大きくなって罪と成る	高岡	高橋 朝子
秀句	罪のない子供が犠牲になって	荒砥乙	大滝 栄子	佳作	若き日の小さな罪がまだ消せぬ	高岡	須貝 仲次
秀句	嘘ひとつだんだん罪が深くなり	藤沢市	田苗 創真	佳作	友の罪許して片目をつむり合う	山岡	石川与次衛門
秀句	罪滅ぼし土産を買って帰宅する	荒砥甲	井澤英佐子	佳作	罪重ね綻び見せぬ口達者	佐野原	竹田 正子
秀句	ことわざに罪を憎んで人せめず	埼玉県	村上 桂造	佳作	罪だけを憎んで人は許せるか	世田谷	遠藤 八重
秀句	罪のない話で弾むコップ酒	荒砥乙	堀内 芳夫	佳作	晩酌が米粒ほどの罪流す	高岡	川部 隆雄
秀句	罪もない長寿冷たい風当たり	畔藤	堀内 芳夫	佳作	オレオレと虎の子狙い罪重ね	高岡	安部 柳子
秀句	いささかな遺産があだの罪つくり	貝生	土谷 灯一	佳作	誰にでも八方美人罪な人	十王	守谷 三郎
秀句	病む母に罪ほろぼしの里帰り	大瀬	五十公野春巳	佳作	経済の不安で罪人多くなり	浅立	梅津美千子
秀句	罪な事しないさせない地球愛	鮎貝	横沢 直太	佳作	免許証忘れて運転罪になり	藤沢市	田苗 創真
秀句	罪知らぬ子の瞳に心覗かれる	山口	渡部喜美子	佳作	家庭不和悲しい罪が見え隠れ	浅立	梅津美千子
秀句	老介護憎めぬ罪も有るニュース	浅立	高橋 とみ	佳作	罪のない子供が犠牲になって	荒砥乙	大滝 栄子
秀句	叱られて眠った罪のない寝顔	西高玉	金田 とみ	佳作	嘘ひとつだんだん罪が深くなり	藤沢市	田苗 創真
秀句	軸 微罪みな許して温い老いの日々	美笑	コト	佳作	罪滅ぼし土産を買って帰宅する	荒砥甲	井澤英佐子

町報川柳

「罪」

安部 美笑 選

12月の町長交際費

平成22年12月に支出された町長交際費についてお知らせします。

■問い合わせ 総務課総務係 (☎85-6120)

支出命令日	区分	支出命令額	備考
12月15日	御祝	3,100円	ヤナ仕舞
12月17日	御祝	3,000円	四季の郷駅「冬の感謝祭」
	計	6,100円	

白鷹学講座パート⑥
れぼーと

岩佐十良氏講演会 11月21日

雑誌「自遊人」の編集長を務め、農産物などの販売を行う(株)膳の代表でもある岩佐氏。

現在は新潟県魚沼市に事業本部を移転し、より品質の高い食品や情報を消費者に届けたいというので「農山村発 だからこそそのクオリティ」と題して講演をいただきました。

魚沼といえばコシヒカリ。質の高い「本物」を味わったかたがたの口コミから一流のブランドとなったエピソードも加えながら、今年山形県が力を入れて「つや姫」も、がんばり方一つで米価下落のストッパーになりうる素材であると話されました。



白鷹学講座パート⑦
れぼーと

大人のための社会科見学

12月9日

16人が参加した大人の社会科見学は、(株)ニクニを皮切りに、学校給食共同調理場、西中学校、白鷹陽光学園、すずき味噌店、どりいむ農園直売所の合計6カ所を見学しました。

学生時代に経験はあっても、大人になって、しかも個人的には経験できない機会ということで、参加者からは「新鮮な感じ!」「内容が濃い!」など大変好評なプログラムとなり、町のことを深く勉強する機会となりました。このたび参加できなかったかたも、是非次の機会にご期待ください。



白鷹町立病院看護師を募集します

▼募集人員 若干名

▼受験資格 昭和47年4月2日以降に生まれたかたで、看護師の資格をお持ちのかた、または来春資格取得見込みのかた

▼応募先

〒992-0831

白鷹町大字荒砥甲501

白鷹町立病院事務局

※受験案内・申込用紙を郵便

請求する場合は、120円

切手貼付の角型2号封筒を

同封してください。

※詳しくはお問い合わせくだ

さい。

■問い合わせ 白鷹町立病院

(☎85-2155)



平成23年度 白鷹町日々雇用職員(臨時・パート)の登録を受け付けます

▼職種と賃金

職種	資格要件	賃金(時給)
一般事務		725円
調理員		725円
学校用務員	普通自動車免許取得者	725円
下水道普及相談員	普通自動車免許取得者	725円
自動車運転手	有資格者(大型・大型特殊運転免許取得者)	760円 ~1,189円
ボイラーマン	有資格者(2級以上)	900円
保育士	有資格者	825円
保育助手		750円
保健師	有資格者	1,375円
看護師	有資格者	1,150円
社会福祉士	有資格者	1,375円

▼通勤手当相当割増賃金

2km以上5km未満 100円、

5km以上10km未満 200円、10km以上 300円

▼勤務形態

職種・職場により勤務時間、勤務日数が異なります。

▼提出書類

白鷹町臨時職員登録申請書

*総務課にお越しいただくか、町ホームページからダウンロードしてください。

▼締め切り

平成23年2月25日(金)

※書類を提出されたかたは「白鷹町日々雇用職員登録名簿」に登録され、必要に応じて名簿登録者のなかから面接及び書類審査による選考のうえ雇用いたします。(雇用及び選考については、原則平成23年4月1日現在で満60歳未満のかたを優先的に行う予定です。)

※年度初めからの雇用については、2月25日までに登録いただいたかたの中から選考させていただきますが、その後も登録の受け付けは随時行いますのでお問い合わせください。

※なお、名簿登録者全員が雇用されるものではありませんのでご了承ください。

■受付・問い合わせ 総務課総務係(☎85-6120)



西置賜地区の県立高校の再編整備計画に係る地域説明会

白鷹会場

▼いつ 2月7日(月)

午後7時～午後8時30分

▼どこで 町産業センター

「パワーセンター白鷹」

▼内容 「西置賜地区の県立高校再編整備計画」の骨子説明と質疑応答

▼参加方法 直接会場にお越しください。



提言募集「わたしたちのまちと選挙」

統一地方選が4月に行われます。

そこで、選挙の大切さを訴え投票を呼びかける提言(800字以内)を募集します。

▼応募方法

住所・氏名・年齢・性別・職業(学校、学年)・電話番号を記入のうえ、県選挙管理委員会までご応募ください。電子メールでも応募できます。

▼締切 2月10日(木)

※当日消印有効

▼表彰

○最優秀作品1点、表彰状及び副賞(5万円の図書カード)

▼その他 託児サービスを実施します。(無料ですが、事前に申し込みが必要です。)
※詳細については、県ホームページをご覧ください。

■問い合わせ 県教育庁高校教育課 高校改革推進室 (☎023-630-2493)

○優秀作品4点 表彰状及び副賞(1万円の図書カード)
▼応募対象 県内にお住まいのかた

■応募・問い合わせ

山形県選挙管理委員会
(☎023-630-2081)
〒990-8570 山形市松波二丁目8番1号
Eメール: ysenkani@pref.yamagata.jp

やまがた緑環境税を活用して地域の森づくり活動をしてみませんか

平成23年度みどり環境公募事業による県民参加の森づくり活動の募集を行います。

▼支援する活動内容

- ① 森林・自然環境学習
- ② 自然環境の保全活動
- ③ 豊かな森づくり活動
- ④ 森林資源の利活用

▼募集期間 1月11日～2月21日

■問い合わせ 産業振興課 農村整備係 (☎85-6125)、置賜総合支庁森林整備課 づくり推進室 (☎0238-13519053)

離職者に対する職業訓練3月生募集

▼訓練期間

3月2日～8月29日

▼訓練科名 電気設備科

▼定員 18人

▼受講対象者 ハローワークに求職登録しているかた

▼受講料 無料(テキスト代などは自己負担)

▼応募締切 2月10日(木)
※詳細はお問い合わせください。

■問い合わせ 雇用・能力開発機構山形センター (☎023-686-2016)



図書館休館日のお知らせ

1月24日(月) から28日(金)まで蔵書点検のため休ませていただきます。

ご迷惑をおかけしますが、よろしく願います。

■問い合わせ 町立図書館 (☎85-2111)

山形地方務局米沢支局の業務一部変更について

山形地方務局米沢支局における商業・法人登記事務について、3月28日(月)から、山形地方務局登記部門で取り扱うこととなりますのでお知らせします。なお、登記事項証明書、印鑑証明書などの交付事務は引き続き米沢支局においても取り扱います。

■問い合わせ 山形地方務局登記部門 (☎023-625-1619)、山形地方務局米沢支局 (☎0238-22-2148)

平成23・24年度指名競争入札参加資格審査申請の手続きについて

平成23・24年度の建設工事測量・コンサルタントなどの指名競争入札に参加を希望される場合は「白鷹町入札参加資格審査申請要綱」により申請してください。要綱は建設水道課または町ホームページをご覧ください。

▼受付期間 2月1日(火)～28日(月) (土日祝日除く)

※郵送による申請の場合、28日(月)到着分まで受け付けます。

▼受付時間 午前9時～正午、午後1時～4時30分

■問い合わせ 建設水道課管理係(☎85-6140)

県有地売払い入札について

▼物件

土地 広野字五神3152番宅地 面積330.05㎡

▼予定価格(最低売却価格)

1,544,000円

▼説明会の日時・場所

1月14日(金) 午前11時～

置賜総合支庁西庁舎5階講堂

▼入札の日時・場所

1月28日(金) 午前11時～

置賜総合支庁西庁舎5階講堂

※入札への参加を希望される

かたは、必ず説明会へご参加ください。

加ください。

■問い合わせ 県総務部管

財課県有財産管理担当(☎

023-630-2066)

地上デジタル放送視聴のための低所得世帯への支援について

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送をまだ視聴できない低所得世帯に対して、支援を行っています。対象は、

- ①生活保護世帯などでNHK放送受信料が全額免除の世帯
- ②市町村民税が非課税の世帯であり、地上デジタル放送対応の簡易なチューナー(1台)

の無償給付などを行っています。

▼申込受付期間 1月24日～7月24日(消印有効)

※支援の内容・申込み方法は、対象世帯によって異なります。詳しくは、お問い合わせください。

■問い合わせ

○放送受信料全額免除世帯への支援 (☎0570-033840)

○市町村民税非課税世帯への支援 (☎0570-023724)

無料税務相談

平成22年分所得税の確定申告期を迎え、東北税理士会長井支部では無料税務相談を実施します。

相談日・税理士などについては下表をご覧ください。

▼相談時間 午前10時～午後3時

※担当会員事務所で実施しますので、相談のかたはあらかじめご連絡ください。

▼相談料 無料

■問い合わせ 東北税理士会長井支部(☎88-9159)

月 日	担当税理士	電話番号
2月14日(月)	長沼安義(飯豊町) 元木 茂(長井市)	72-2400 84-5019
2月15日(火)	金田和夫、長澤修司(長井市)	88-9159
2月16日(水)	梅村よう子、須貝周一(長井市) 海老澤信夫(長井市)	84-2505 88-5858
2月17日(木)	土屋正昭(白鷹町) 海老名信乃(白鷹町)	85-0326 85-4548

《雪おろしや除雪中の事故防止に努めましょう》

除雪作業の安全確保と健康管理に注意

毎年、屋根の雪降ろしの際の転落や、除雪中の事故が数多く発生しています。また、過労による体調不良になられるかたも多くなります。

町民の皆さまにおかれましては、健康管理や安全管理を図り、次のことについて十分注意いただきますようお願いいたします。

- ★屋根の雪降ろしをする場合は、昇り降りや足場に十分注意し作業を行いましょ。また、長靴にすべり止めをつけるなどして、作業中の安全管理を徹底しましょ。
 - ★夜間や一人での作業はしないようにしましょ。
 - ★雪止めのない屋根や落雪式屋根には上がらないように、また屋根の下での作業は避けましょ。
 - ★除雪作業中の車両には近づかないようにしましょ。
 - ★小型除雪機械の回転部分に触れないよう注意しましょ。また、故障した際の確認は機械を停止して行いましょ。
 - ★除雪作業をする際には温かい服装で行い、休憩時間を確保しながら作業を行いましょ。
 - ★疲労時や寝不足時には無理な作業をせず、心臓などへの負担を避けましょ。また、除雪後の健康管理に十分注意しましょ。
 - ★除雪作業の際には、ケガや健康管理に十分注意しましょ。
- ※長く寒い冬、大雪が降っても地域みんなで支えあいましょ。


広告

■ガラス修理
アルミサッシ・木製建具・額縁・ペアガラス入替

■サッシ修理
戸車交換・建付調整・玄関錠交換
アミ戸修理・販売・張替

出張修理いたします

Benivez 鮎貝内町 電話:85-3134
ヤマシチ商店 営業時間 7:00-22:00(年中無休)



みんなで広げる

戸籍の窓

【12月1日～12月28日届出】

ご結婚おめでとう

氏名	住所
(西村 修)	畔藤
(中村 志乃恵)	寒河江市
(衣袋 雅人)	荒砥甲
(高橋 さやか)	十王
(樋口 賢太郎)	高岡
(澤根 舞)	米沢市
(小野 恒平)	長井市
(布施 麻祐子)	中山

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
畔藤	志田 淳理	らいむ 莉陸
鮎貝	布川 弘幸	れん 蓮
鮎貝	大滝 幸小	みゆ 心結
広野	鈴木 裕太	りゅう 琉斗
鮎貝	大巻 良太	あな 未莉
鮎貝	吉村 正麻	りっ 六花
下山	奥山 充亜	る 琉綺
菖蒲	小関 健羊	しゅん 瞬
広野	澁谷 和仁	あい 美雅
十王	須藤 陽介	こは 暁
鮎貝	佐藤 敏幸	ゆう 優輝

おくやみ

住所	氏名	年齢
荒砥甲	今野 繁	96
荒砥甲	小関 永一	86
荒砥甲	黒澤 幸	82
高玉	本間 まさ	82
荒砥甲	横山 日出男	83
荒砥甲	椎名 もと	90
滝野	安達 昭吾	80
畔藤	藤守 興四郎	84
山口	石川 三郎	89
横田尻	小林 文男	79
鮎貝	横山 名助	84
荒砥甲	長谷部 利美	75



白鷹マラソンクラブ (代表 小形富治男さん)

◆結成は？
○昭和49年です。

◆メンバー構成は？
○男性20人、女性5人、サポーター数人です。

◆はじめたきっかけは？
○ひとりの練習よりも仲間たちと：町駅伝や郡駅伝などとおして走る人の輪が広がって会になったと聞いています。

◆活動内容は？
○夏の走会、年末の納会（赤湯からの30分走）やジュニア駅伝競走大会の練習指導の協力。今年度から総合型地域スポーツクラブ「RO*KU」ジョギング・ウォーキング、エキスパートコースへの協力などです。

◆楽しいところ・魅力は？
○走る事や、歩く事は手軽に行えるスポーツです。無理をしないで、ゆつくりとした運



30分走の様子 (12月12日)

動から続ければ必ず成果が現れるところが魅力だと思えます。また、季節を感じながら自然の中を走ったり、歩いたりすることはストレスの解消にもつながります。

◆最後に一言
○走ってみたいなあと思っていてるかた、また走っている人をサポートしてみたいかた、一緒に活動してみませんか！

■連絡先 小形一美 (自宅 ☎85-11080)

▼新年あけましておめでとうございます。年末年始は、悪天候が予想されましたが、穏やかな天候で先行き明るい新年の幕開けとなったのではないのでしょうか。

▼今年も、年男・年女の12人のかたからご協力いただき新年の抱負などを語っていただきました。私が逆に質問されて「自分の抱負は：」と戸惑う場面もあり、改めて相手の立場に立つて取材することの大切さに気付くことができました。

今年もたくさんの方の町民のかたと関わりながら広報づくりをしていきたいと思えます。

▼今年はずき年。千支のように何に対しても身軽に飛び跳ねることができるようになりたいと思っています。皆さま本年もよろしくお願ひいたします。

(おおたき)

SELF JUDGE
編集後記